

(新) 揮発性有機化合物(VOC)対策費 310百万円(0百万円)

環境管理局大気環境課

1. 事業の概要

VOC環境濃度等の把握、対策推進のための支援措置、VOC削減に係る普及啓発、科学的知見の充実及び削減目標に向けての進捗状況、レビューのあり方の検討の各事業を実施する。

2. 事業計画

実施事業	17年度	18年度以降
1. VOC環境濃度等の把握 (193百万円) ・大気中のVOC濃度に係るモニタリング調査 ・発生源からのVOC排出量の把握	●————→	————→
2. 対策推進のための支援措置 (39百万円) (1) 対策技術に関する調査 ・処理装置の開発状況等に関する現状の把握 ・諸外国における対策技術、取組等に係る調査 (2) 自主的取組の推進に係る支援 ・業種毎の優良対策事例集、対策推進マニュアル等の作成等 ・VOC簡易測定方法の開発	●————→ ●——●	————→ ————●
3. VOC削減に係る普及啓発 (17百万円) ・グリーン購入等を活用した低VOC製品の普及啓発 ・脱VOC製品の利用、開発促進に係る支援	●————→	————→
4. 科学的知見の充実 (58百万円) ・対象外物質等に係る検討 ・新しいシミュレーションモデルの構築	●————→ ●————→	————→
5. 削減目標に向けての進捗状況、レビューのあり方の検討 (3百万円)	●——●	

3. 施策の効果

平成16年5月一部改正された大気汚染防止法に基づき上記の事業を実施することにより、揮発性有機化合物の排出抑制対策を効果的に進め、もって平成22年度までにVOCの排出量を3割程度削減する当初目標の達成を図る。

揮発性有機化合物（VOC）対策の概要

